

講義、実習の概要

講座名	放射線防護コース
題目	個人モニタリング
	<input type="checkbox"/> 講義 <input checked="" type="checkbox"/> 実習
所要時間	3.5 時間
実施場所	第 3 研究棟
	<input type="checkbox"/> 講義室 <input checked="" type="checkbox"/> 非管理区域 <input type="checkbox"/> 第 1 種管理区域 <input type="checkbox"/> 第 2 種管理区域
本講義のねらい	本実習では、個人線量計による外部被ばく線量及び全身カウンタ (WBC) による内部被ばく線量の測定・評価を行い、個人線量測定の原理等を学ぶ。
概要	<p>1) 外部被ばく測定評価実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ OSL 線量計による <math>\gamma</math> (X) 線及び <math>\beta</math> 線の測定評価を行う。</li> <li>・ 中性子線量計による中性子線の測定評価を行う。</li> </ul> <p>2) 内部被ばく線量測定評価実習</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 研修生自身が被検者となって体外計測を体験する。</li> <li>・ 内部汚染を模擬した作業員 A の体内放射エネルギーの測定及び内部被ばく線量の評価を行う。</li> </ul>
キーワード	OSL 線量計、中性子線量計、CR-39、全身カウンタ、40K の体内放射エネルギー、ブロックファントム(中に水を満たした簡易人体模型)、実効線量、摂取量、実効線量係数
使用する RI、危険物、重量物等	密封線源 ( $^{137}\text{Cs}$ )